

学校経営の理念

個のよさが 響き合い 輝く 相信相愛の明るい学校

～「かかわり」と「見届け」を基盤とした教育の実践～

平成31年度学校経営ビジョン

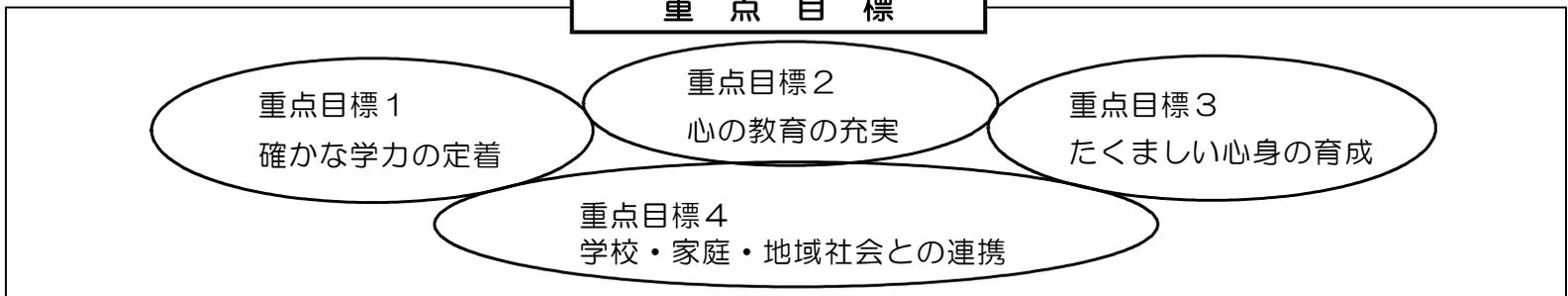
石井十次先生の教えが息づく地域の実態を踏まえ、全職員が家庭・地域と連携を図りながら学校教育目標の具現化に向けた組織として教育力を結集する。さらに、「かかわり」と「見届け」を基盤とした教育の実践に努め、「個のよさが 響き合い 輝く 相信相愛の明るい学校づくり」を推進しながら、「生きて働く知識・技能」を習得し、未知の状況にも対応する思考力や表現力等を身に付け、学びに向かう力・人間性を備えた健康で、笑顔と感謝のあふれる明るい児童の育成を目指す。

学校の教育目標

進んで学び 心豊かで 元気な児童の育成

めざす学校像	めざす児童像	めざす教師像	めざす保護者像
<ul style="list-style-type: none"> ○明るく伸びゆく学校 ○生き生きと活力ある学校 ○美しく花いっぱい学校 	<ul style="list-style-type: none"> ○進んで学ぶ子 ○心豊かな子 ○元気な子 	<ul style="list-style-type: none"> ○教育に情熱を傾ける教師 ○指導力の向上に努める教師 ○見つめ、褒め、励ます教師 	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもと共に学ぶ保護者 ○厳しく躰けて育てる保護者 ○心に寄り添い伸ばす保護者

重点目標



重点目標達成へ向けての実践事項

確かな学力の定着	心の教育の充実	たくましい心身の育成
<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常授業の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「学び合い」を位置づけた指導法の深化 ★ 県教委・市教委の4つのポイントを重視した指導法改善 ○ 基礎的・基本的学習内容の定着 <ul style="list-style-type: none"> ★ 家庭学習充実の工夫 ★ 全教育活動での読解力の育成 (意図的な話す・読む・書く活動の導入) ・ 特別支援教育の充実 (外部関係機関等の積極的活用) ・ 学力調査の問題分析と練習 ○ 一貫教育の推進と外部との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の大学や高等学校との連携 (キャリア教育の視点も) ・ 穂北中、穂北小との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「心のコップを上向き」の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ★ 姿勢を正す(立腰) ・ 笑顔でいる ★ プラスの言葉遣いをする ・ あいさつをする ★ くつをならべる ○ 人権教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ★ 道徳・特活の授業実践 (メディアコントロールも含む) ・ QUの効果的な活用 ・ 迅速な実態把握(心タイム) ○ 規範意識の向上 (茶小っ子よい子のきまり) <ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳教育の充実(継続は力なり) ★ 登下校指導の徹底(集団登下校) ○ 防災に関する指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練の充実 (危険予知能力の育成) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎体力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 体力テストの結果を受けた指導及び個別支援の充実 ★ 生活の中でできる運動の推奨 (「ちょこっと運動」「すくすく体操」「ラジオ体操」他) ・ 昼休みの外遊びの奨励 ○ 健康教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ★ 基本的な生活習慣の定着 (「すくすくウィーク」の設定) ・ 衛生的な生活の徹底(手洗い) ・ 食育指導の推進 ・ 性に関する指導の充実 ○ 安全教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ★ 定期的な安全点検の徹底 ・ 校内安全指導の推進

学校・家庭・地域社会との連携

- ★ **家庭及び友愛園**における基本的な生活習慣及び家庭学習の定着と読書活動の推進
 - ・ 家庭や地域でのあいさつ運動の推奨 (心を込めて、いつでも、どこでも、だれにでもあいさつを)
 - ・ 友愛園との連携、**地域の福祉施設(菜花園)**や保育園との計画的な交流 (生活科、さいと学、クラブ活動、他)